

第 172 号

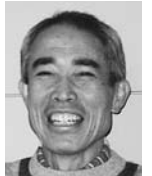
発行日：2014年1月1日
 発行人：神 立 秀 明
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3
 TEL 代表(025)264-5000
 FAX(025)261-4430
 在宅ケアセンターゆうばえ内



夕映えの会

迎春

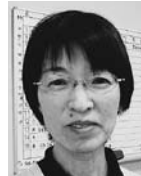
角田山夕景



夕映えの会
 会長
 神立 秀明

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

夕映えの会は昨年20周年を迎える事が出来ました。これも地域の皆さま、会員の皆さまのご支援、ご協力の賜



ゆうえい会
 事務局長
 渡 邊 裕美子

あけましておめでとうございます。今年在宅ケアセンターゆうばえがオープンしてから丁度10年が経過します。この間、介護保険制度の改定が3回行われ、福祉や介護をめぐる情勢は大きく変わりました。施設やサービスは増えてきましたが、依然介護が



夕映えの会
 副会長
 ゆうばえの里 施設長
 久住 一男

あけましておめでとうございます。昨年は、夕映えの会20周年記念行事として祝賀会、講演会が開催され、すこやかシアをめぐり、グラント・ジエネレーション、プラチナ世代の活気溢れる集会でした。また、社会福祉法人ゆうえい会では、小規模多機能型居宅介護サービスの指定を受け、「小規模多機能施設ゆうばえ」（仮称）の建設中です。365日、24時間、安心、安全の視点で、まちづくり、住まいづくり、施設づくりの中で、今後増えてくる小規模多機能型の介護事業の

物と心から感謝申し上げます。新たな一歩を踏み出した今年、高齢化の進行とともに認知症増加の現実を受け止め、どのような地域要求があるのか、どのような活動が求められているのか問われています。今後とも私たち夕映えの会は、「住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支え合いのある町」をめざして、地域の皆さんとともに歩んで行きたいと思っております。

必要になっても安心して暮らせる状況にはなっていない。昨年実施した介護アンケートからも、できるだけ、在宅で暮らしたい（介護したい）が、（介護が続けられるか）不安というご利用者様やご家族様の切実な思いが伝わってきました。

今春小規模多機能型居宅介護施設を開設します。既存の施設と合わせ、地域で安心して暮らせる拠点にしたいと考えています。本年もよろしくお願ひいたします。

建設に取り組めることは、大変よろこばしいことです。

1月下旬には通常国会が開かれ法案が次々と提案されます。訪問・通所介護は保険給付外に、特養は中重度だけ、利用料は2倍に、などなど

安倍政権は原発を中止しない理由として、経済の問題を持ち出していますが、ドイツでは倫理問題として原発をやめます。日本では社会保障の問題でも経済が優先され、人権の上におかれています。一人ひとりには微力でも、無力ではありません。集まれば大きな力です。力を合わせ新しい展望の開けた年になるよう、がんばりましょう。



午年さん、いらっしやい

還暦や定年退職などいつやってくるものと思っていたら本当にやって来そう（焦るな〜）。「老後の設計」などといってもなあ（ヒマとカネはどうも反比例のようだし…）。まあそういうわけで、ジタバタせずにじっくり腰を据えて目の前の仕事を着実にこなしていきたいと思えます。昨年初めて覗いた歌舞伎の世界、今年は少し歩みをすすめて文楽へと思っています。

夕映えの会 **高橋 実**



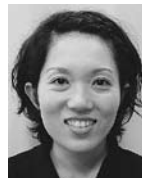
心を震わす音楽と、味蕾をひらく酒。この2つを楽しむためこれからも健康第一で行こうと思います。

デイサービスセンターゆうばえ **山田 直人**



気が付けばもう人生の折り返しを過ぎていました。まだ精神的には20代のまま変わっていないような気がします。年男を機に自覚をもって「カッコいいオヤジ」を目指して日々精進していきたいと思えます。

ゆうえい会本部 **吉田 理**



3度目の年女の年を迎えました。娘は3度目の誕生日を迎えます。保育園の年少組です。4度目の年女は娘が15歳、高校入学の年です。午年は私にとって、娘の成長の節目の年となりそうです。娘に負けぬよう、成長出来る年になりますように。今年もよろしくお願ひ致します。

デイサービスセンターゆうばえ **木村 真理**

6回目の年男を迎えて、今年は体力の強化と健康維持に努めたいと思えます。夏は伊勢神宮に参拝し奈良・京都の見学、そして冬は数年ぶりにスキーに出かけ、雪山の山頂でワンカップを飲むことを考えています。また今年こそ年末ジャンボ7億円が当たらないかと祈るのみ！

夕映えの会 **久住 芳保**



結婚6年目にして、今年は父親になります。妻と協力し合い、家事に子育てに頑張る一年になると思えます。写真は12年前のもので。いろいろな意味で若かったですね。12年後はどうなっているのでしょうか？

地域包括支援センター巻 **大嶋 陽**



古来、馬は「労働馬」「軍馬」近年は「競争馬」などなど、人間との関わりが深い。こんなにも人との密接な絆をもつ干支も珍しい。年男として新たな決意のもと「馬肥ゆる」年としたい。

デイサービスセンター運転士 **福地 光正**

クレートーク

健やかに生き、健やかに老いるために

粟島行きのススメ

新潟大学教育学部教授

大橋正春
(五十嵐西在住)

前回は紹介いたしましたが、粟島の魅力について皆様にお伝えしたいと思います。平成3年に子どもたち50人を連れて粟島に10泊11日のキャンプを実施しました。自然がいっぱいで毎日3食マキと竹を使って食事作りもしました。はじめはなかなか火がつかなくて苦労しましたが、だんだん上手になっていきました。私はもっぱら潜って夜のつまみ調達でした。本当に水が澄んでいて、魚も海藻もサザエも沢山あり夢の島でした。10泊するうちに地元粟島の仲間も沢山できました。これが縁で毎年2回ダイビング実習でおじゃまるようになり、はや20年が過ぎました。年2回おじゃまるかわりに、粟島の仲間にスキーを教えることにしました。なかなか渋っていましたが、すぐにスキーのとりこになり、毎年実施しています。毎年のダイビング実習は、内浦の浜茶屋清平を貸し切って、学生共々20~30人が参加しています。岩船港に参加者が集まると、粟島汽船の方々にも多くの仲間がおり、そこからダイビング実習の始まりです。フェリーに乗って粟島に向かう時が一番わくわくして楽しいひと時です。1時間30分のフェリーは、甲板にゴザで場所取りをして自己紹介から始まり、宴会の始まりです。そして、高速船の船長、大某綱の船長、粟島観光船の船長等、多くの親しい仲間と会いに行くのが楽しみなんです。一年を通して、おいしいブリ、タイ、サバ、タラ、ヤリイカ、アオリイカ、タコ、サザエ数えたらきりが無いほど生きのいい魚介類を食べることができます。すばらしい夢の島粟島へ是非行って見て下さい。

配食・生活支援
ボランティア交流会

12月8日、西コミセンでボランティア交流会が開催されました。2年ぶりの開催で、配食サービス(運転、同乗)や生活支援サービス(介護保険外の家事手伝い)の夕映えボランティア17名が参加しました。

配食ではサービス利用者が現在29世帯あり、配達時の対応方法などが話し合われました。生活支援では担当者から最近

の利用実態の報告が行われました。ゴミ出しや、掃除・買物等サービスの内容は多岐にわたります。

両方のボランティアをしているのは2名だけでした。配食ボランティアなら配食の事しか知りませんが、配食利用者がゴミ出しサービスを受けているなど、複数のサービスを使いながら、生活が維持されている高齢者の実態がわかり、その中で一人住まいや高齢者だけのお宅からいろいろな課題が見えてきました。生活の状況はどれも深刻

で心が痛みます。でも皆さんは頑張って生活しています。利用者さんの生活を支える配食活動や生活支援の活動がますます求められます。そのことを確認しあつた交流会となりました。



芦岡さんの

ご飯ですわー！

ゆうばえの里
管理栄養士
芦岡実可子

「大根とホタテのしょうが蒸し」
しょうがたっぷりの蒸しおかずで、
体を温め力ぜを予防しましょう。

〈材料〉 (2人分)

- ・大根 6cm
- ・水菜 ½束
- ・ホタテ缶 小1缶
- ・しょうが 1かけ
- ・みりん 大さじ1
- ・酒 大さじ1と½
- ・塩 小さじ½
- ・しょうゆ 大さじ¼

〈作り方〉

- ① 大根は3~4cm長さに切ってから1cm角の棒状に切る。水菜は3~4cm長さに切る。しょうがはせん切りにする。
- ② 鍋に大根とホタテを缶汁ごと入れ、しょうがを散らし、みりん、酒、塩を入れてふたをし、強火にかける。煮立ったら中火にして2分ほど蒸し煮にする。
- ③ 水菜を上に乗せて再びふたをし、1分ほど蒸し煮にして水菜がしんなりしたらしょうゆを全体にかけて火を止める。

2014
1 ミニイベントの
お知らせ

■ 11日(土) いっぺんこと歌おひね 川崎 和幸様

■ 15日(水) お抹茶を頂く会 佐々木紀美様他の皆様

■ 20日(月) 語り部 「あねさの会」朝妻サワ様他

■ 22日(水) マジックショー 佐々木 邦次様

■ 23日(木) 民謡 「梅芳会」の皆様

とき

午後2時30分より
※お抹茶を頂く会は
午後3時15分より

ところ

ケアセンター「ゆうばえ」
デイサービスセンター
地域の皆さんのご来所をお待ちしてい
ます。
一緒に楽しみましょう。

求人案内

平成 26 年 4 月「小規模多機能施設ゆうばえ」（仮称）の開設にともない新規職員を募集
中です。

介護職員（常勤、非常勤）

看護職員（非常勤）

調理員（非常勤）

3月1日採用予定

ヘルパー、介護福祉士、看護師などの資格をお持ちの方、**私達と一緒に働きませんか？**
通勤時間の短い近隣の新しい施設で働くチャンスです！ ぜひご応募ください。
詳細は、ゆうえい会法人本部 渡辺：TEL（025）264-5000 までお問い合わせ下さい。

NPO夕映えの会の生活支援サービスをご利用下さい!!

どんなお手伝いでも1時間1,000円です。(介護保険は適用されません)

詳しくは090-1431-7996(小川)まで

連絡先一覧

夕映えの会
お弁当配食については
★配食事業部へ
090-3476-2875



生活支援については
★生活支援部へ
090-1431-7996
お気軽にご連絡ください。

**生活支援、配食、運転
ボランティア募集**

社会福祉法人ゆうえい会
在宅ケアセンターゆうばえ
(代)025-264-5000

ケアハウスゆうばえの里
025-264-5715

ショートステイゆうばえの里
025-264-5730

★介護のご相談はケアプランへ
025-264-5701

編集後記
詩人谷川俊太郎さんの詩が今とて
も新鮮です。新しい年が夜の闇に
こぼれ落ちて、新しい年が夜は
だの除夜の鐘(中略)谷川さんは
人々が新年を迎える心象を次々と剥
ぎ取っていきます。新しい年が平
へ的一步を踏み出した。違うよ、そ
はただの理想と続け、新しい年が
地球の上をやつて来た。違うよ、そ
れはきみの決意の中にしか来ない
と結びました。8月の総選挙で大勝、
民主党が政権交代を果たし日本中
が期待に沸き返っていた2009年、
その翌年の新聞紙上で発表しまし
た。政治の大きな揺り戻しが続い
中、胸に沁みる一言です。(M記)